



# 恵寿苑通信



年頭のご挨拶

施設長 武田 文徳

発行 2025年 新春号  
介護老人保健施設 恵寿苑

「今年こそ「飛躍の年」に」、  
謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

長かった「新型コロナウイルスとの闘い」も、第5  
類に移行して約2年が経過し、終盤が見え始める中、  
皆様におかれましては、多くの方が帰省され賑やかな  
年越しを過ごされた事とお慶び申し上げます。

さて近年の人材不足は介護職員においてもますます  
勢いを増しており、厚生労働省の見込みによると、  
2025年度に全国で約32万人、2040年には約69万人  
不足するとしています。

「厚生労働白書」(令和4年版)によると、日本で就  
労する海外人材が全体に占める割合は、3.3%と低い  
ものの、前年比で33%も増加していて、『生業別の増  
加率は「医療・福祉」の分野で最も高い』との統計上  
のデータもある様に、すでに全国の介護事業所で、海  
外人材の雇用を取り組んでいる状況となっています。

恵寿苑においても、本年7月よりインドネシアから  
の「技能実習生」2名を、受け入れる方向で調整して  
おります。

言葉や生活習慣など、乗り越える事は多いですが、  
人材不足の解消だけに留まらず、事業所や日本人職員  
にとっても良い刺激になると考えております。

本年は、恵寿苑にとって技能実習生受け入れという  
「epoch-making(記憶に残る)」な年になると信じて行  
動し、「今年は昨年とは異なる」という飛翔の気概で  
1年間取り組んでまいります。

引き続き、恵寿苑の活動運営にご理解ご協力の程よ  
ろしく願いいたします。

今年度、4人の新しい介護職員が入職してくれました。  
よろしく申し上げます。



私は大田市内で1番明るい  
フィリピン人と言われる  
森山メリージェーンと申  
します。  
これからも明るく頑張っ  
て働こうと思います。



昨年5月から入所で  
働くことになりました  
井ノ上久善です。  
安心して任せてもらえ  
るように頑張ります。



絵心には自信がある  
新人の岡大輝です。  
よろしく願いしま  
す。



昨年2月に入社した  
南原志穂美です。  
持ち前の明るさと  
22歳の若さで頑張  
ります。

年末年始には、たくさんのご面会や外泊を  
して頂き有難うございました。